

事務事業実績測定調査

10629010014	本会議等会議運営事務		
測定年度	2019(R1)年度	21000100	市議会事務局市議会事務局
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	29.市民との情報の共有化を進めます	
	取り組みの方向	94.市民、市民団体、事業者、行政がともに地域課題などを共有しながらまちづくりを進めるため、市政や地域の情報を積極的に提供するとともに、人を呼び込むような市の魅力を市内外へ広く発信するなど、情報発信力の強化を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	1947(S22)年度		～		
根拠法令等	地方自治法、枚方市議会会議規則、枚方市議会委員会条例 他				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	議会の会議が円滑に運営され、また、会議内容が市民にとってわかりやすく伝えられることで、市民に開かれた議会が実現された状態。				
事業概要	諸会議が円滑に運営されるよう準備等を行う。また、市民に開かれた議会を目的として、インターネットによる本会議の生中継及び録画映像の配信を行っている。なお、本会議開催時において、依頼に応じて手話通訳者の派遣を行っている。				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	本会議の傍聴者数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	人
目標(予測)	250	250	250	250		
実績	230					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	4.40	4.20	4.13
正職員数	4.40	4.20	4.13
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	34,646	33,394	33,110
正職員人件費(換算額)	34,646	33,394	33,110
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	858	737	1,836
■事務事業の総計(千円)	35,504	34,131	34,946
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	35,504	34,131	34,946

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	92.00%	80%以上100%未満 : やや高い
事務事業の実績	<p>令和元年度は、本会議が25日開催され、合計230人の傍聴者があった。 また、その他の会議等の開催実績は次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常任委員会(総務、文教、厚生、建設環境) 10回 ・議会運営委員会 14回 ・特別委員会(予算、決算) 12回 ・委員協議会(総務、文教、厚生、建設環境) 20回 ・その他の諸会議(全員協議会、各派代表者会議、議会報編集委員会) 25回 ・常任委員会行政視察 4回(6都市) 	
今後の方向性	拡充・重点化	
具体的な 今後の取組方策	タブレット型端末及び文書共有ソフトを導入し、議会関係資料や連絡文書を電子化することにより、情報提供の迅速化や資料等の作成に伴う印刷費用や配付、保管等にかかるコストの削減を図るなど、円滑で効率的な会議運営を行う。	

事務事業実績測定調査

10629010015	市議会会議録等作成事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	21000100	市議会事務局市議会事務局
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	29.市民との情報の共有化を進めます	
	取り組みの方向	94.市民、市民団体、事業者、行政がともに地域課題などを共有しながらまちづくりを進めるため、市政や地域の情報を積極的に提供するとともに、人を呼び込むような市の魅力を市内外へ広く発信するなど、情報発信力の強化を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	1947 (S22) 年度		～		
根拠法令等	地方自治法、枚方市議会会議規則、枚方市議会委員会条例 他				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	議会の会議後できるだけ速やかに会議録等が作成され、紙媒体やインターネット上で市民が議会の会議内容を確認できている状態。				
事業概要	反訳業者の作成した原稿を各種資料と照合するなどして校正し、紙媒体による会議録等を作成する。また、作成した会議録等を市立図書館等に配架するとともに、インターネット上で利用できる会議録検索システムに会議録等のデータを掲載する。				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	会議録検索システムの年間アクセス件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	12,000	12,000	12,000	12,000		
実績	9,681					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	2.60	2.55	2.44
正職員数	2.45	2.25	2.44
非正規職員数(計)	0.15	0.30	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.15	0.30	0.00
■人件費総額(千円)	19,575	18,485	19,561
正職員人件費(換算額)	19,291	17,890	19,561
非正規職員人件費(計)	284	595	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	284	595	0
■直接経費(千円)	4,846	4,778	3,218
■事務事業の総計(千円)	24,421	23,263	22,779
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	24,421	23,263	22,779

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	80.68%	80%以上100%未満 : やや高い
事務事業の実績	令和元年度において作成した本会議の会議録は25日分である。 また、令和元年度における会議録検索システムへのアクセス件数は9,681件である。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	令和元年6月定例会分からは、業者による印刷製本を、部数の精査の上で委託を直営での印刷に見直し業務の効率化等を図っている。議会日程等が重なり記録業務が滞ることがあるため、記録作成スケジュールを綿密に作成するなど効率的な事務執行により、本会議の会議録は3か月以内、常任・特別委員会の委員会記録は6か月以内を目標に取り組む。また、常任委員会や議会運営委員会等の記録についても同様に、そのデータを速やかに会議録検索システムに掲載するなど、公開情報の充実を図る。	

事務事業実績測定調査

10629010016	議会報発行事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	21000100	市議会事務局市議会事務局
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	29.市民との情報の共有化を進めます	
	取り組みの方向	94.市民、市民団体、事業者、行政がともに地域課題などを共有しながらまちづくりを進めるため、市政や地域の情報を積極的に提供するとともに、人を呼び込むような市の魅力を市内外へ広く発信するなど、情報発信力の強化を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	1956 (S31) 年度		～		
根拠法令等	枚方市議会議会報発行規程、枚方市議会議会報発行要綱				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	本会議等の内容が適切に報道され、市民が議会や市政について十分に認識し、理解することができている状態。				
事業概要	議会報は原則として年6回(3月、6月、9月、12月の各定例月議会後、5月の開会議会後及び正月)発行しており、配布先は本市の全世帯(全事業所、市内各施設を含む)である。 また、文字を読むことが困難な視覚障害者や高齢者向けに「点字議会報」と「声の議会報」を発行しており、「声の議会報」については市議会ホームページ上で音声データを公開している。				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	全戸配付に必要な年間作成部数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	部
目標(予測)	1,125,000	1,125,000	1,125,000	1,125,000		
実績	1,125,600					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	3.35	3.25	3.11
正職員数	3.35	3.25	3.11
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	26,378	25,841	24,933
正職員人件費(換算額)	26,378	25,841	24,933
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	10,297	10,425	9,571
■事務事業の総計(千円)	36,675	36,266	34,504
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	36,675	36,266	34,504

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	100.05%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	<p>令和元年度の議会報は、5月1日号(187,800部)、7月1日号(187,200部)、9月1日号(187,200部)、12月1日号(187,800部)、新春号(187,800部)、2月1日号(187,800部)を発行した。 また、点字議会報は66部、声の議会報は244部発行した。 改選期を経たため、議会報編集委員会において4年間の編集方針を決定した(これを含めた当該委員会の開催実績は4回)。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方針	<p>議会報編集委員会で決定した編集方針内容に基づき、市民にとって読みやすく親しまれる紙面となるよう、適宜、工夫に努めていく。また、記事作成について、繁忙期には、調査広報担当職員のみならず、議事運営担当職員も携わるなど、引き続き効率的な事務執行を行う。</p>	

事務事業実績測定調査

10629030011	議員調査・研修事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	21000100	市議会事務局市議会事務局
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	29.市民との情報の共有化を進めます	
	取り組みの方向	96.市民からの意見を広く聴取し、取り組みの成果や課題などを市民と共有し、連携・協力を図りながら、まちづくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	1947 (S22) 年度		～		
根拠法令等	枚方市議会会議規則、枚方市議会図書室規程				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	議員が先進事例等の調査や研究を活発に行うことができ、その成果として市への政策提言等が恒常的に行われている状態。				
事業概要	<p>常任委員会等による先進都市研修(視察)の日程調整、議員発議による先進事例等の調査、議員向け研修会の案内や参加手続等を行っている。</p> <p>また、議員の調査、研究に必要な図書等を提供するために議会図書室を運営している。なお、議会図書室は、市民、職員など、だれでも利用することができる。</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	議員による先進都市研修(視察)件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	—	20	20	20		
実績	10					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	1.85	2.00	1.72
正職員数	1.75	1.70	1.72
非正規職員数(計)	0.10	0.30	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.10	0.30	0.00
■人件費総額(千円)	13,970	14,112	13,789
正職員人件費(換算額)	13,780	13,517	13,789
非正規職員人件費(計)	190	595	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	190	595	0
■直接経費(千円)	2,333	2,286	1,202
■事務事業の総計(千円)	16,303	16,398	14,991
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	16,303	16,398	14,991

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の目標の実績度	—	
事務事業の実績	<p>令和元年度において先進都市研修(視察)の日程調整、議員発議による先進事例等の調査、議員向け研修会の参加手続等を行った回数は28回である。</p> <p>また、令和元年度中に議会図書室へ新たに配架した図書は102冊であり、年度末の蔵書数は2,464冊となった。なお、蔵書数の増加にあわせて、除籍や分類の整理を行うなど書棚全体の棚卸を実施した。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な今後の取組方策	<p>今後も、議会図書室の資料の充実や他市先進事例の情報提供など議員が行う調査、研究を適切にサポートする。また、書籍等の資料については、議会図書室の配架場所に限りがあることから、随時、棚卸作業を行うなど議員、市民が利用しやすいよう整理に努める。</p>	

事務事業実績測定調査

10629030012	政務活動費交付事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	21000100	市議会事務局市議会事務局
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	29.市民との情報の共有化を進めます	
	取り組みの方向	96.市民からの意見を広く聴取し、取り組みの成果や課題などを市民と共有し、連携・協力を図りながら、まちづくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	2001 (H13) 年度		～		
根拠法令等	地方自治法 枚方市議会議員に対する政務活動費の交付に関する条例				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	議員が政務活動費を活用し、先進事例の視察や専門的な研修の受講などの調査研究を行うことにより、議員としての資質の向上が図られ、もって本会議や委員会等における審議等が活性化し、市政の発展につながっている状態。				
事業概要	政務活動費の交付申請を行った市議会議員に対し、四半期毎に3カ月分の政務活動費を規則で定めた交付日に交付する。 また、交付を行った政務活動費については、年度末において各議員から提出された書類を確認して交付額を確定するとともに、その収支に係る全ての書類について、事務局でPDF化を行い、ホームページ上で公開する。				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	収支報告書等の提出件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	—	34	34	34		
実績	33					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.83	0.87	0.66
正職員数	0.65	0.65	0.50
非正規職員数(計)	0.18	0.22	0.16
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.18	0.22	0.16
■人件費総額(千円)	5,464	5,591	4,331
正職員人件費(換算額)	5,118	5,168	4,009
非正規職員人件費(計)	346	423	322
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	346	423	322
■直接経費(千円)	20,272	19,017	17,736
■事務事業の総計(千円)	25,736	24,608	22,067
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	25,736	24,608	22,067

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	<p>※2019(R1)年度実績(議員1名につき月額70,000円)</p> <p>【4月】 交付申請者数(交付人数):3名 交付額(当初):210,000円 返還金:70,000円 交付額(確定):140,000円</p> <p>【5月～3月】 交付申請者数(交付人数):31名(5月～3月) 交付額(当初):23,870,000円 返還金:6,277,228円 交付額(確定):17,592,772円</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	<p>政務活動費に係る書類確認事務については、年度当初に事務が集中しており、事務量の平準化と時間外勤務の縮減を図るため、議事担当の協力を得るなど、引き続き、適正かつ効率的に業務を進めていく。</p> <p>また、令和元年度5月～3月実績分より、収支報告書だけでなく、領収書や各種活動(視察・研修等)報告書等、収支報告に関係する資料についてもホームページに掲載することで、さらなる用途の透明性向上を図ることとした。</p> <p>今後も、市民の信頼に応えるため、政務活動費の適正な執行と、用途の透明性向上を図る。</p>	

事務事業実績測定調書

10629030013	正副議長秘書事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	21000100	市議会事務局市議会事務局
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	29.市民との情報の共有化を進めます	
	取り組みの方向	96.市民からの意見を広く聴取し、取り組みの成果や課題などを市民と共有し、連携・協力を図りながら、まちづくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	1947 (S22) 年度		～		
根拠法令等	枚方市議会事務局処務規程				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	正副議長が公務を円滑に行うことが出来ている状態。				
事業概要	正副議長の公務が重複しないよう、且つ円滑に公務遂行ができるよう日程の調整・管理を行う。また正副議長が諸会議等の出席の際に随行し、相手方と事務レベルでの情報交換等を行い、正副議長への参考資料を作成する。また、市議会関連組織、団体への負担金交付により、市議会相互の緊密な連携を保ち、また調査研究を行う。				

2. 指標推移

指標種類	指標設定なし					
指標の説明	—					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	—
目標(予測)	—	—	—	—		
実績	—	—	—	—		

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	1.80	1.85	1.45
正職員数	1.80	1.85	1.45
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	14,173	14,709	11,625
正職員人件費(換算額)	14,173	14,709	11,625
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	3,416	3,543	3,052
■事務事業の総計(千円)	17,589	18,252	14,677
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	17,589	18,252	14,677

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	<p>正副議長が円滑に公務活動を行えるよう迅速かつ的確に日程の調整・管理を行った。また、正副議長の公務に随行する際には、相手方と事務レベルで必要な調整を行うことで、支障をきたすことなく公務を遂行した。あわせて、各負担金の交付についても、適正に支出を行った。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方針	<p>休日の公務に伴う随行業務を主に管理職職員で対応とすることや、管理職以外の職員が従事する場合には、可能な限り、振替を行うことで、今後も時間外勤務の縮減に努める。また、的確な随行記録を残しておくことで、次回の随行時によりスムーズな随行が行えるよう努める。</p>	

事務事業実績測定調書

10999990096	市議会事務局運営事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	21000100	市議会事務局市議会事務局
総合計画体系	基本目標	9: 施策体系外	
	施策目標	99: 施策体系外	
	取り組みの方向	99: 施策体系外	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	事務局職員が、それぞれ担当する事務を適正に把握し、正確かつ迅速に執行している状態。				
事業概要	課の運営業務				

2. 指標推移

指標種類	指標設定なし					
指標の説明	—					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	—
目標(予測)	—	—	—	—		
実績	—	—	—	—		

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	3.64	5.36	2.85
正職員数	3.60	5.10	2.35
非正規職員数(計)	0.04	0.26	0.50
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.04	0.26	0.50
■人件費総額(千円)	28,422	41,072	19,883
正職員人件費(換算額)	28,346	40,550	18,840
非正規職員人件費(計)	76	522	1,043
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	76	522	1,043
■直接経費(千円)	2,308	923	1,565
■事務事業の総計(千円)	30,730	41,995	21,448
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	30,730	41,995	21,448

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	<p>遺漏なく、適正かつ円滑に業務を遂行することができた。 また、枚方市議会の機能を十分に発揮するためのサポートを事務局職員が確実にできるよう、定期的なOJTを行うことで議会事務能力の向上を図るとともに、外部研修等にも参加することで幅広い知識・技術の向上に努めるなど、自治体職員としての研鑽に取り組んだ。 なお、車両運行業務については、2019(R1)年度より技能労務職員の配置を行わず、事務職員のみでの運用を行うこととした。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方針	引き続き、事務局の各業務を適正かつ円滑に遂行できるよう、丁寧に取り組んでいく。また、情報収集や連絡調整等を綿密に行うとともに、外部研修を含む各種職員研修を通じて得た知識や技術を事務局内で共有し、自治体職員としての研鑽に励む。	